メニュー	事業名	事業概要(補助事業に限る)	対象公園等	補助先	補助率	問い合わせ先
利用拠点における 上質な滞在空間創出と インパウンド促進	國立公園利用拠点滞在環境等上質化事業 (直轄事業含む) 【拡充】	利用拠点における機能転換に関する面的な「利用拠点計画」を作成し、当該計画に基づき同時一体的に直轄事業、地方公共団体事業、民間事業を実施。 ①利用拠点計画策定 ②庚屋の撤去、インパウンド機能向上(多言語サイン、Wifi環境整備、トイレ洋式化)、文化的魅力を発信するまちなみ改善、既存施設のリノベーション(機能転換・強化による観光資源化) R 3 拡充:ワーケーション受入事業、引き算の景観改善(無電柱化(公道上を除く)、通景伐採、駐車場の緑地化)	34国立公園	地方公共団体 (①②)、 民間、観光協 会・DMO等 (②)	1/2	環境省自然環境局 国立公園課 TEL:03-5521-8278 松本、阪本、松井
		核心地の利用施設 運営も含む事業計画を策定し、核心部(奥地の湖畔、砂浜、岬等の展望台など)となる自然景観(保護規制地域)を眺望できる一等地の利用施設等の改修等を実施	34国立公園	地方公共団体	1/2	自然環境整備課 TEL:03-5521-8281 藤重、川嶋
	国立公園等多言語解説等整備事業 (直轄事業含む) 【拡充】	VCや遊歩道等の利用拠点において、スマホアプリやQR コード等のICTを活用し、自然・文化・歴史のつながりを分かりやすく紹介する多言語解説を充実させる事業。 (観光庁多言語解説整備支援事業との連携が必要) R3年度拡充:国定公園・ロングトレイル(長距離自然歩道)を対象に拡充 ※対象地域の要件については調整中	・34国立公園(国立公園の内容を含むものであれば公園区域外でも事業可) ・国定公園・ロングトレイル (長距離自然歩道)※対象地 域の要件については調整中	体、観光協 会・DMO、民	2/3	国立公園課 TEL:03-5521-8278 阪本、知識、松井
国立公園を より楽しむ自然体験型 コンテンツの 充実・提供	国立公園利用促進事業 (直轄事業含む)	①ビジターセンター等における最新のデジタル技術(VR,AR,プロジェクションマッピング等)を活用した疑似体験プログラムの導入 ②インパウンド利用がすでに多い場所へのデジタル展示の導入による、外国人観光客の近隣の国立公園への誘導。	34国立公園	地方公共団体	1/2	自然環境整備課 TEL:03-5521-8281 藤重、川嶋
	国立公園等の自然を活用した滞在型コンテンツ創出事業 (直轄事業含む) 【新規】	①コンテンツの造成 グランピング、地場産品、ナイトタイム、野生動物観光に加え、ロングトレイルや里地里山の暮らし体験、ワーケーション等の滞在型コンテンツに係る企画検討、ファムトリップの実施、プロモーション等を支援。 ② (1) 地域一体となった効果的なコンテンツ提供の検討 複数コンテンツを効果的に提供するための受入れ体制の整備や地域のテーマやストーリーを踏まえたコンテンツの統一的なブランディング等に係る計画策定等。 ② (2) 地域一体となった効果的なコンテンツ提供体制の整備 上記 (1) の検討に基づく、ビジターセンター等における情報提供、感染症防止対策、体験フィールドの環境整備、自然情報の収集と事業者への提供、多言語対応等の人材育成、二次交通の構築等。	地等	会、民間事業	1/2	・国立公園課(全般) TEL:03-5521-8278 稲崎 ・国立公園利用推進室(全 般、コンテンツ) TEL:03-5521-8271 田畑 ・野生生物課(野生生物) TEL:03-5521-8282 福田・自然環境整備課(温泉) TEL:03-5521-8280 太田、堀田